

単元名	情報の技術の原理・法則と仕組み D(1)ア, イ, D(2)ア	配当時間	5時間
単元の目標	(1) 情報の表現, 記録, 計算, 通信などについての科学的な原理・法則を理解したり, 情報のデジタル化や処理の自動化, システム化, 情報のセキュリティなどに関わる基本的な技術の仕組みを理解することができる。 (2) 情報の安全を確保するために必要な判断や対応をする力を身に付けることができる。 (3) 進んで情報の技術と関わり, 主体的に理解し, 技能を身に付けようとする。		

標準的な展開例

15280301_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1 情報の技術とは何だろう。 ★情報の技術によって生活や社会がどのように変化したか考えよう。 2 情報通信ネットワークの仕組み。 ★情報通信ネットワークの仕組みを知ろう。 3 安全に利用するための情報モラル。 ★安全に利用するための情報モラルを知ろう。 4 安全に利用するための情報セキュリティ。 ★安全に利用するための情報セキュリティについて考えよう。 5 情報の技術の工夫を読み取ろう。 ★身の回りにある情報の技術の工夫点について考えよう。	

【 備 考 】

ここでは, 生活や産業に用いられている情報の処理や提供を行うサービス, 電気製品やそれらを組み合わせたシステムに用いられている情報の技術の仕組み, 開発の経緯や意図を調べる活動などを通して, 情報の表現, 記録, 計算, 通信などについての科学的な原理・法則と, 情報のデジタル化や処理の自動化, システム化, 情報セキュリティなどに関わる基礎的な技術の仕組み, 及び情報モラルの必要性について理解させるとともに, 情報の技術の見方・考え方に気付かせることが大切である。また, こうした活動を通して, 進んで情報の技術と関わり, 主体的に理解し, 技能を身に付けようとする態度の育成を図ることが重要である。